

大当郎有料老人ホーム

20室(全個室)



ここが嬉しい!

- 👍 看護職員による毎日のバイタルチェック・お薬管理はもちろん、自社の訪問介護職員が入居者様の状態やニーズに合わせたケアを提供。
- 👍 お住いのみなさま方のご意見をお聞きし、過ごしやすい環境づくりに日々取り組んでおります。

【施設内紹介】



食堂 まほろばには自社厨房があり、毎日バランスの摂れたあたたかいお食事を提供しております。



談話室 お住いのみなさまのご要望にお応えし、談話室にテレビを配置しております。

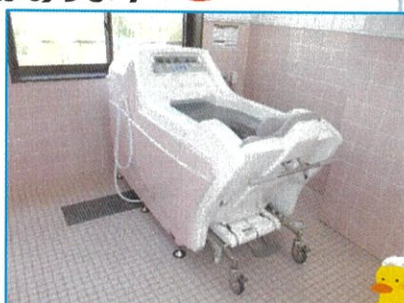


機能訓練 併設のデイサービスでは平行棒やマシンをつかい、「無理なく」「楽しく」、訓練やトレーニングを行います。

お風呂は2つの入浴方法があります!



ご自宅のようにゆっくりご入浴いただける**個浴**



座ったままの姿勢でご入浴いただける**座浴**

詳しいお話や見学、体験利用をご希望の方はお気軽にお電話ください。

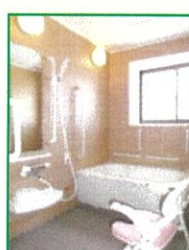
☎052-364-7702

佐藤

【居室紹介】



18㎡という広さで、
・チェスト ・デスク ・イス
の家具3点を備えております。



【居室標準設備】

- ・介護用電動ベット(3モーター)
- ・温水洗浄トイレ
- ・ナースコール ・洗面台
- ・エアコン ・クローゼット
- ・防火カーテン ・デスク
- ・椅子 ・チェスト
- ・テレビ端子 ・煙感知器
- ・スプリンクラー

残り 1 部屋

青塚有料老人ホーム

35室(全個室)



ここがすごい!

最新システム

ベッドセンサーでお住いのみなさまの安否や離床、睡眠リズムを把握します。
必要な時のみ映像センサーによりお部屋の様子を確認いたします。

24時間365日看護職員滞在

夜間の緊急時にも迅速に対応いたします。



見守りセンサー

【施設内紹介】



機能訓練

居室で理学療法士による訪問リハビリを受けることができます。



給茶機

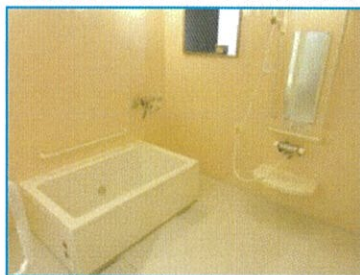
ご自由にお飲みいただける給茶機を食堂内に設置しています。

食堂

まほろばには自社厨房があり、毎日バランスの摂れたあたたかいお食事を提供しております。

詳しいお話や見学、体験利用をご希望の方はお気軽にお電話ください。
☎0567-31-8152
稲井・佐藤

お風呂は3つの入浴方法があります!



ご自宅のようにゆっくりご入浴いただける**個浴**



座ったままの姿勢でご入浴いただける**座浴**



寝たままご入浴いただける**オープン型シャワーバス**

体を温めながら身体を洗えるため、全身浴よりも身体や心肺にかかる負担を抑えます。

【居室内紹介】

残り 2 部屋



18㎡という広さで、
・チェスト
・デスク
・イス
の家具3点を備えてあります。



【居室標準設備】

- ・介護用電動ベット (3モーター)
- ・エアコン
- ・見守りシステム
- ・ナースコール
- ・洗面台
- ・温水洗浄トイレ
- ・クローゼット
- ・防火カーテン
- ・デスク
- ・椅子
- ・チェスト
- ・リモコン照明
- ・テレビ端子
- ・有線LANポート
- ・煙感知器
- ・スプリンクラー

まほろばの機能訓練

まほろばには理学療法士5名、
作業療法士1名、柔道整復師1名
が在籍しています

移乗とは？

ベッドから車椅子へ、車椅子からベッドや椅子、便座、床などへ移ることをいいます。

今回は平行棒に掴まって車椅子から椅子へ移る訓練についてお伝えしていきます。車椅子から椅子に移ったり、ベッドに移ったりすることは日常生活に必須であり、また移乗動作には転倒リスクも伴います。



まず車いすから立ち上がる前に、移る先の椅子の位置を確認している様子です。

動作に入る前に移る先を明確に把握しておくこと、動作がスムーズに行うことができます。



椅子から車椅子へ移る際の方向転換の様子です。

このとき、①椅子に座る直前も立っている姿勢が安定して保っているか②立っているときの足の位置は適切か この2点を確認します。



移乗後に着座する際の様子です。

座った姿勢は浅くないか、座り姿勢は安定しているか確認し、指導させていただいています。

転倒リスクを減らすために、座る際には座面にお尻の向きはちゃんと向いているか、座る面積が浅くないか、姿勢は安定に保てるかなどをチェックすることが大切になります。

実際に移乗訓練を行うことで正しい移乗方法を確認し、必要な機能（筋力や関節の動きなど）を評価し訓練に繋げていきます。またそうすることにより、ご本人様やご家族様に対して最適な介助方法も指導することが可能です。

本人様が移乗動作を適切に行うことや、移乗動作時に家族様が最小限の介助を行うことが日々のリハビリにも繋がり、家族様の負担も減るため正しく移乗動作を覚える事はとても重要となってきます。